

第1回勉強会が開かれました！

去る6月21日ようやく全模研第1回勉強会がユネスコアジア文化センター内の会議室で行われました。当日はお忙しい中、17名もの先生方にお集まりいただき、さらに顧問をお願いしている大阪大学副学長の星野俊也先生にもおいでいただきました。星野先生からはご自身が師事した緒方直子先生との出会いから模擬国連を始めるまでの経緯などもお話いただき、この国に模擬国連を根付かせたキーマンであることを改めて認識させられました。今回は午後に全日本高校模擬国連大会代表派遣団の渡米報告会があったために駆けつけていただきましたが、非常にお忙しいようなので、いつお目にかかれるかは分かりません。ただ顧問という立場で今後も全模研にアドバイスをいただく予定です。

星野先生のお話に引き続き、出席した全先生方の自己紹介を経て、運営面についての確認を行いました。確認・決定事項は以下の通りです。

会の名称：全国中高教育模擬国連研究会

会の略称：全模研

代表：米山 宏（公文学園 私事で大変恐縮ですが、この春の異動によりスイス公文学園日本事務局＋公文学園SGH担当になりましたので、この会は公文学園教員として担当させていただきます。）

副代表：柿岡俊一（浦和西高校）

副代表：竹林和彦（早稲田実業 この春より異動になっています）

続いて会の運営方法などについて話し合いを行いました。

アンケートについて

特に今後の運営については先生方から様々なご意見をいただきました。それを反映させる形でアンケートを作成いたしましたので、回答にご協力下さい。

大学生の参加について

全日本高校模擬国連を運営している大学生からこの会にオブザーバーとして参加したいと申し出がありました。とりあえず今回は遠慮してもらいましたが、今後の方針について話し合いを持ちました。結論としては実際に会議などを行う場合に大学生の力が必要だったり、現時点では大学生の模擬国連の知識が圧倒的だったりすることを鑑みると、完全に排除するわけにはいかないだろうということになりました。従って **give and take** のよい協力関係を模索しながら進めてゆくことになりそうです。

今後のスケジュールについて

関西地区の会について当初暫定的に勝手に日程を設定してしまいましたが、開催が難しい状況です。関西地区の先生方には改めてお伺いしたいと思います。

会員名簿

名簿掲載を拒否される先生はいらっしゃいませんでした。

従って会に賛同いただいた全員のお名前と所属を記した名簿を公開させていただきました。

当日会に出席されていた聖心女子の滝沢先生のお名前が漏れておりましたので、そちらを反映した名簿になっております。(添付参照)

最後に

全模研ニュースの発行が遅れまして大変申し訳ございません。あまりの多忙さにこちらの仕事をかまけてしまっておりました。夏休みに入り、ようやく手が付けられる状態になりました。従いまして、前回の勉強会の内容なども伝えきれておらず「とりあえず発行」している状況になってしまっていることをご容赦下さい。

お願いしているアンケートですが、先生方のご多忙なのは承知の上で、9月4日(金)を〆切とさせていただきますので、それまでに是非ご回答をお寄せください！

次回の全模研ニュースでは第2回勉強会の日程をお知らせできると思います。次は日程が決まり次第すぐに発行するように致します！